

都市政策の基本的な課題と方向検討小委員会

都市のかたちと空間計画



大阪大学大学院 小浦久子

はじめに

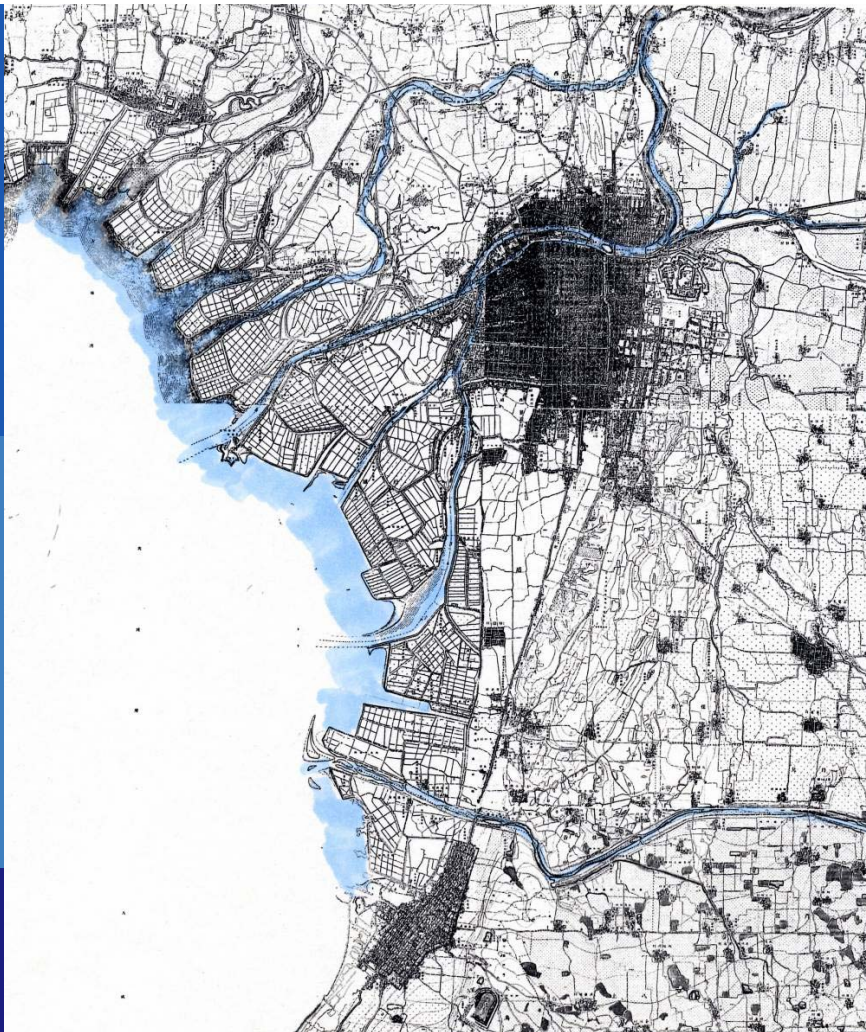
- 「都市」のかたち
- 都市を見る手がかりとしての「まち」「景観」「場所」
- 持続可能性と空間計画
- 土地利用から空間計画へ

「都市」のかたち

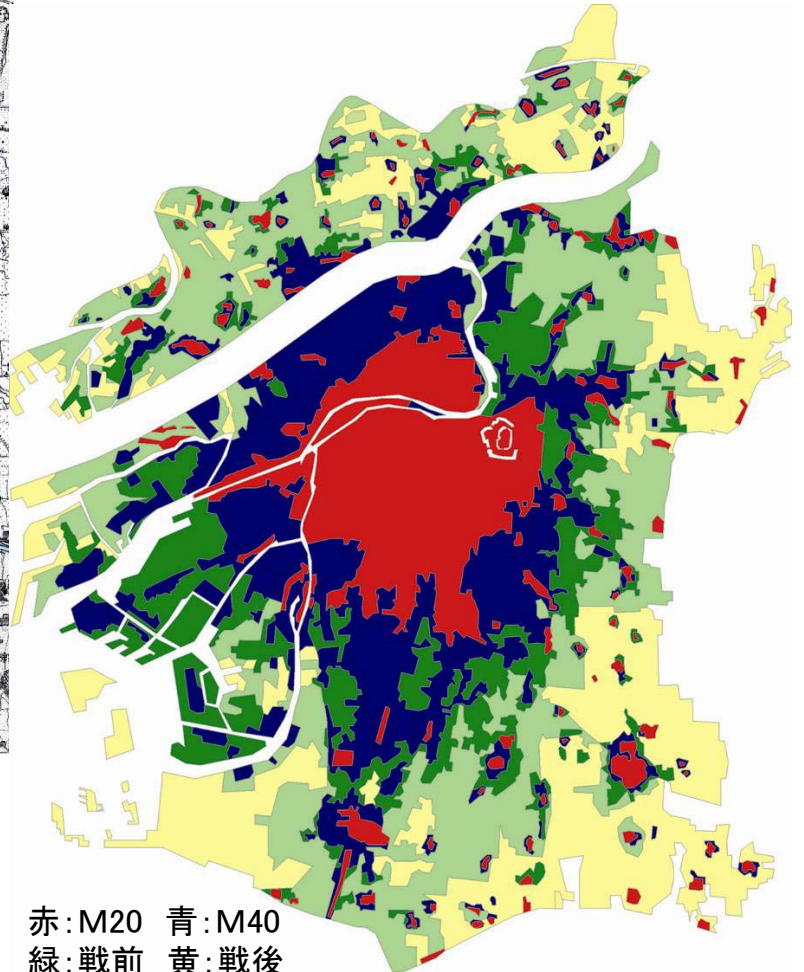
- 都市のかたちの喪失
 - 歴史的都市の拡大 → 面的拡張
 - 都市外縁部のスプロール → 拡散的拡張

- 都市のかたちの創出
 - 都市郊外の開発 → 島の市街地
- 生活空間の出現
 - 新たな市街地 → 土地利用転換型市街地など

→「都市」が見えない

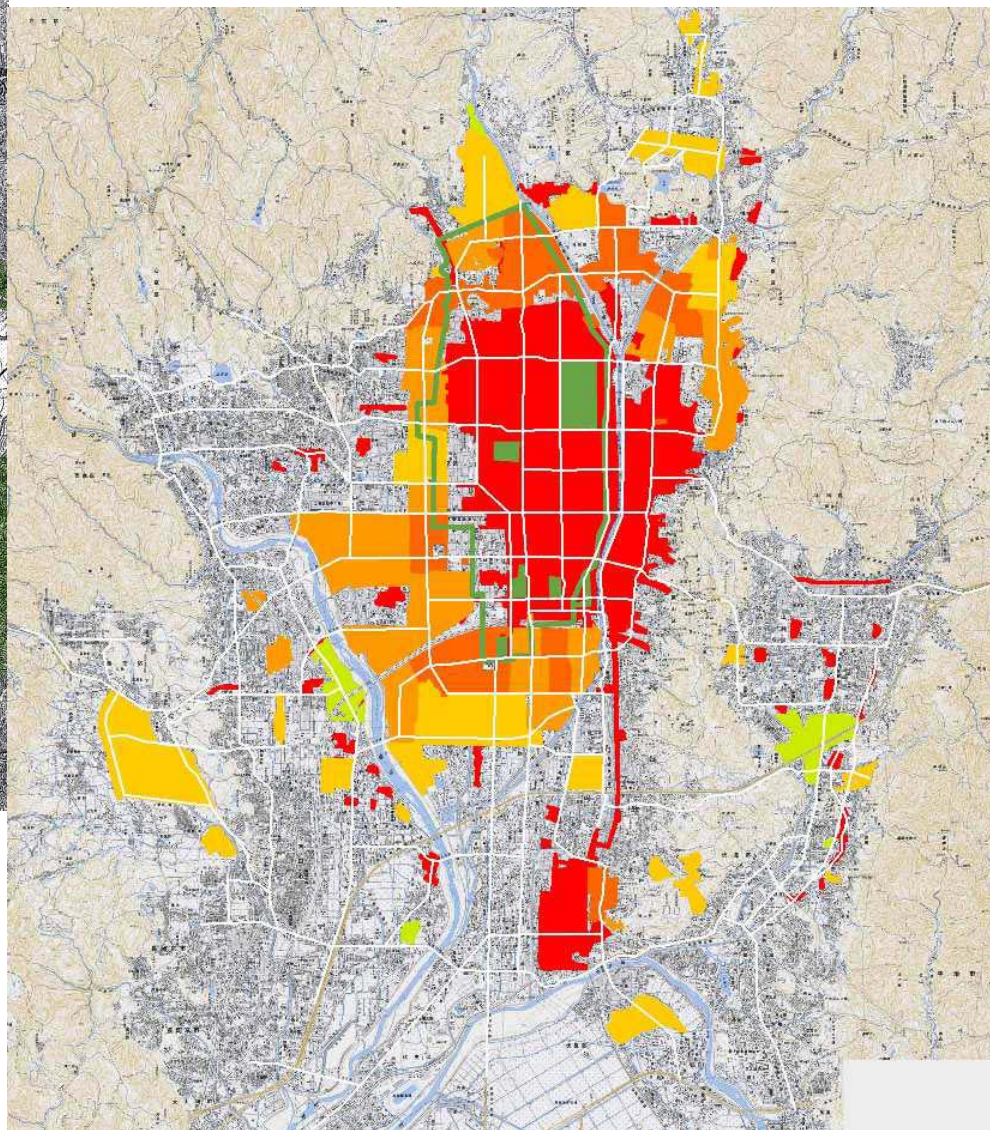
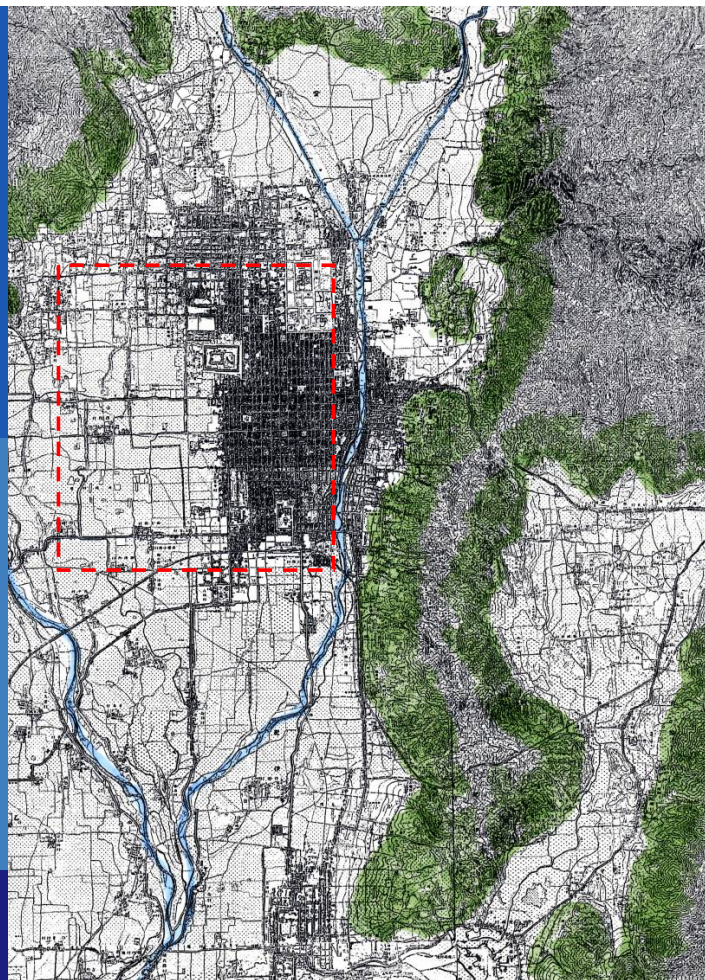


大阪の市街地



赤:M20 青:M40
緑:戦前 黄:戦後

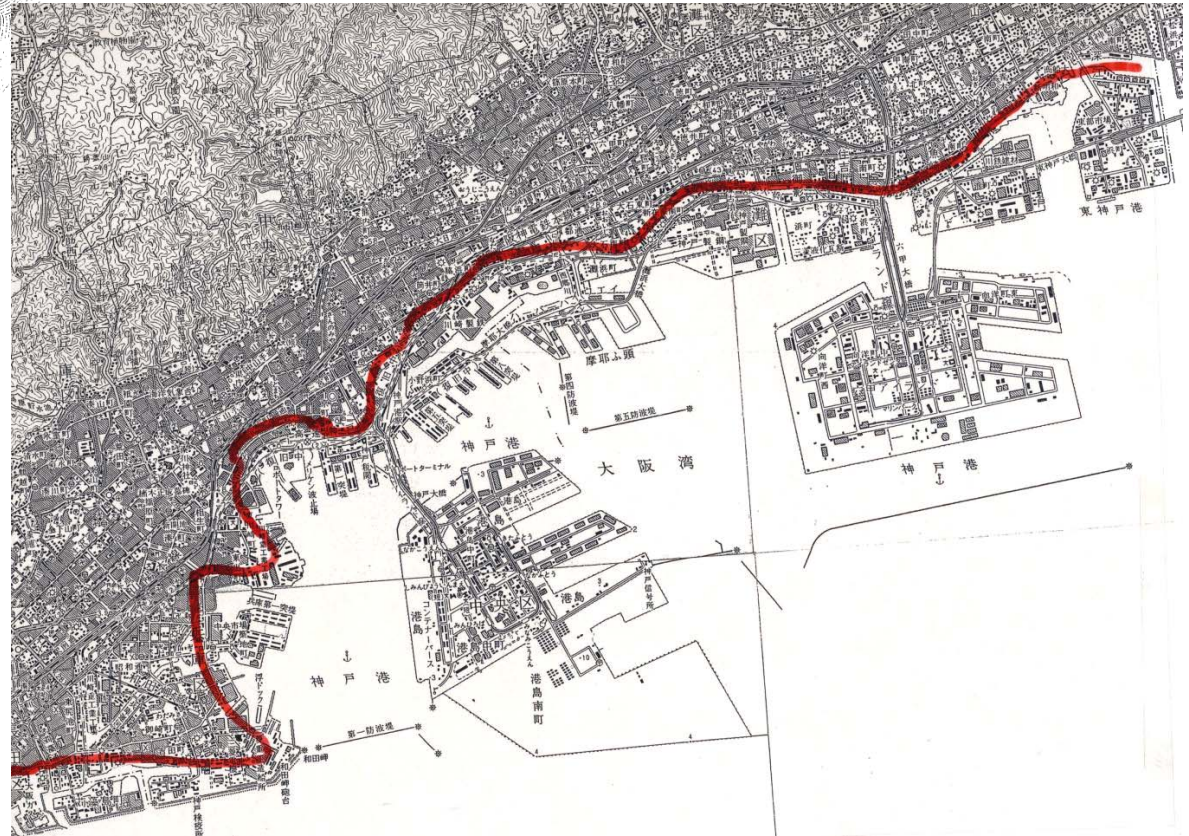
京都の市街地



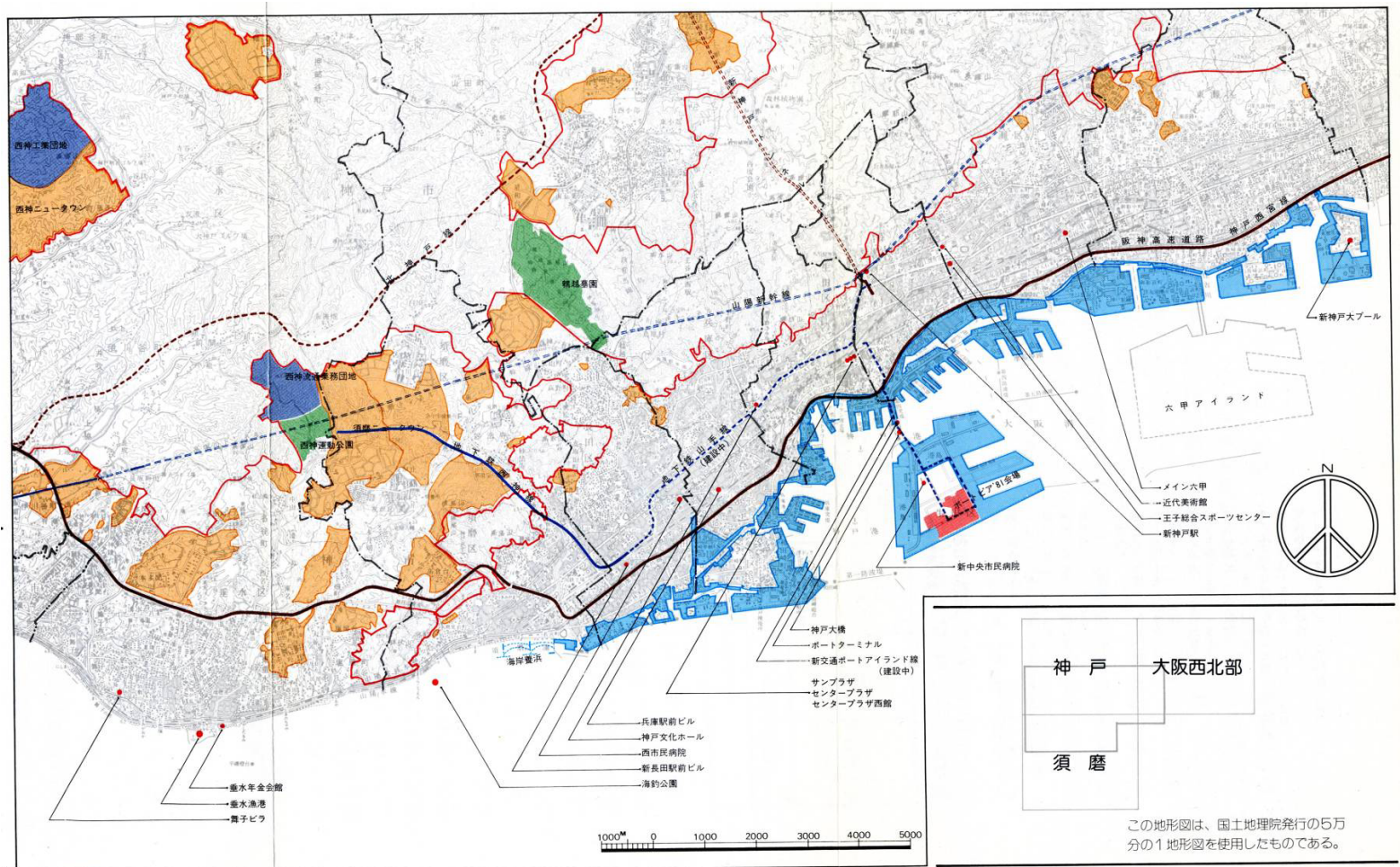
赤：明治
濃い橙：戦前開発
薄い橙／黄色：戦後開発



神戸の市街地

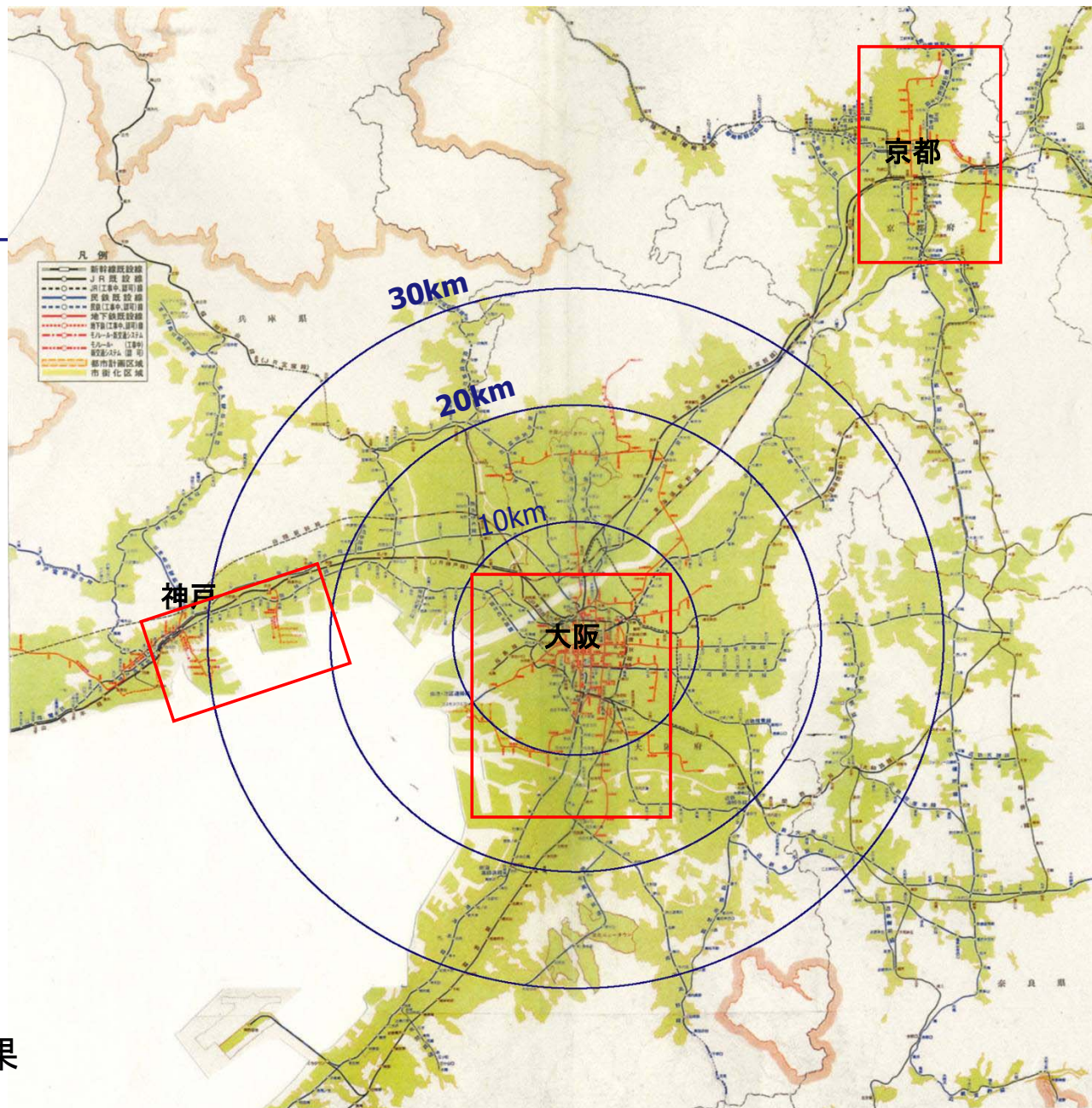


神戸の郊外開発



この地形図は、国土地理院発行の5万分の1地形図を使用したものである。

大阪都市圏 (市街化区域)

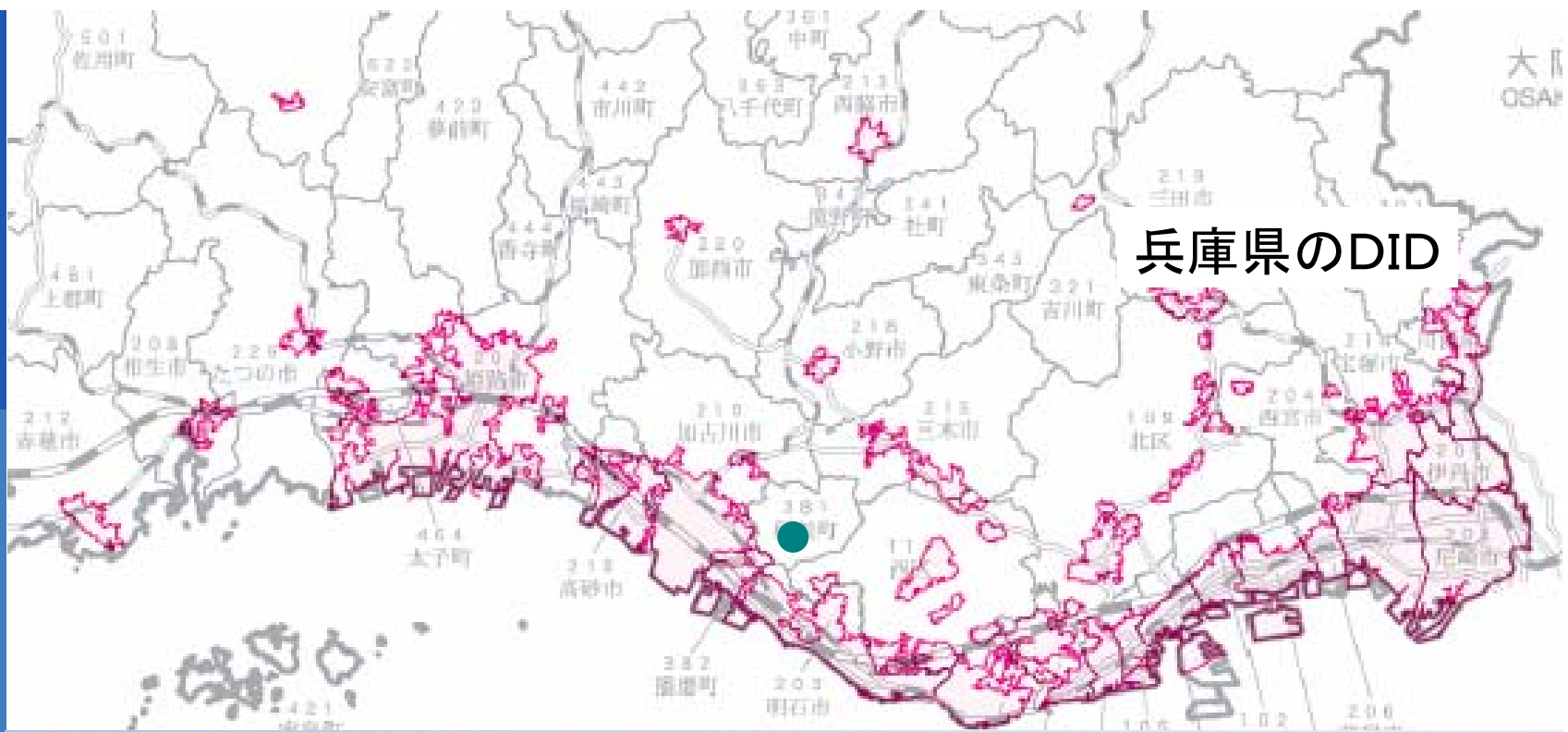


地形の制約
鉄道の開発効果

大都市圏の拡散と中心都市の人口動向

■ 大都市圏では70年代に郊外の遠隔化

		1965/70	70/75	75/80	80/85	85//90	90/95	95/2000
東京圏	～10km	-6.5	-6.5	-6.3	-1.7	-6.9	-5.4	2.0
	10-20km	11.9	3.9	2.1	3.1	3.7	0.8	2.3
	20-30km	31.6	27.7	9.2	8.3	8.7	9.3	4.5
	30-40km	43.6	29.9	14.2	8.5	8.2	-1.7	2.3
	40-50km	19.6	22.7	16.1	10.2	8.0	7.4	2.8
	50-60km	8.8	1.7	11.2	9.2	12.9	7.5	1.7
	60-70km	3.4	19.0	4.7	4.4	2	3.6	0.1
大阪圏	～10km	2.2	-3.4	-3.7	-0.4	-0.7	-1.0	-1.1
	10-20km	32.5	19.5	7.2	3.7	1.0	-0.4	1.3
	20-30km	25.0	22.3	8.4	5.6	4.3	0.3	5.0
	30-40km	15.5	13.2	1.0	6.2	4.7	2.6	2.0
	40-50km	5.2	7.1	12.4	2.4	3.1	4.8	1.0
名古屋圏	～10km	6.3	2.5	-0.3	0.9	1.1	-0.4	0.5
	10-20km	23.4	19.6	9.3	4.8	4.9	5.1	4.3
	20-30km	19.0	15.7	11.1	8.1	6.2	4.2	3.7
	30-40km	6.5	7.5	4.7	3.8	3.6	2.8	1.5
	40-50km	3.3	6.7	4.6	3.4	1.8	1.6	0.4



都市とは？

□ 都市は見えない

■ 歴史的都市

中心性の相対的希薄化／住宅地化（マンション問題）

■ 自治体＝都市？

1つの自治体区域の中に多様な市街地がある

生活空間の均質化？複数の市街地の機能的相互補完？

■ 都市と田園の間

集落でもなく、DIDにも現れない生活空間の点在

□ 都市は都市性による？

都会性／中心性／密度／用途混在／都市エコロジー

都市を見る手がかりとしての「まち」「景観」「場所」

- 見えない「都市」をとらえる手がかり

まちづくりの「まち」

→コミュニティ／生活の営み／地域マネジメント

「景観」として視覚的にとらえる地域環境

→空間的まとまり

地域で共有する「場所」のイメージや意味（歴史・地勢・文化等）

→場所の特性(character)/コンテクストの共有

- 空間的まとまりとしての「都市」の連携による都市性の実現
- 「都市」ネットワーク構造としての地域環境

持続可能性と空間計画

- 人口減少／土地需要の縮小
市街地の拡散化／地域管理コスト



- 市街地再編・都市の再編

→空間的まとまりとしての「都市」の実態

* グローバル化による場所の平準化

* 特定の場所につながる生活空間



広域のネットワーク空間



まち・景観・場所からの空間的まとまり

持続可能性と空間計画

□ EUの空間政策

国→都市ネットワーク空間→シティ・リージョン
空間バランスの管理



- ・従来型の土地利用計画による市街地と緑のバランス管理
+ 持続可能性のためには
環境・社会・文化・経済に関わる空間バランスが必要
→ 拡大成長から補完連携へ

□ ESDP (European Spatial Development Perspective)

- ・多心型空間開発
- ・都市－農村関係の改善
- ・交通・情報インフラへのアクセスの公平性
- ・自然と文化資源の適切な管理活用

都市・郊外・田園の再編：総合的土地利用の可能性

都市／農村／森林／自然地は
個別の法制度により計画・管理

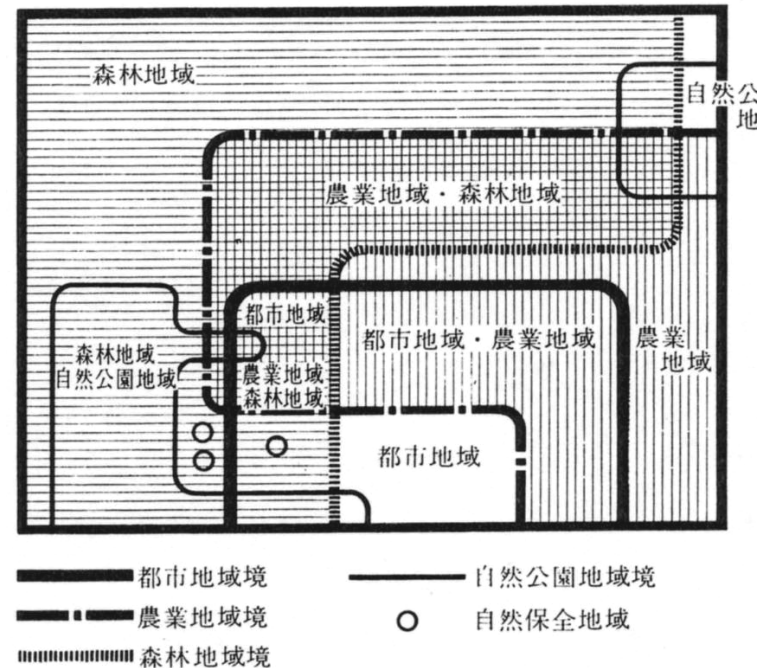


総合的土地利用による
市街地の再編／開発の調整



そのために：

- ・総合的土地利用計画
- or
- ・空間計画による各政策・計画の
統合性を高める



土地利用計画から空間計画へ

□ 空間計画

■ 広域レベル

空間の配置とネットワーク

→環境:地形・水系等／経済活動／生活行動圏

交通・情報インフラ／オープンスペース／公共機能配置

→総合化ではなく、空間管理が諸分野を統合

■ 地域レベル

空間のまとまりと場所のデザイン

=広域システムにおける「都市」の文化性

←景観計画(空間性+統合性)の可能性

←経済の地域循環とつながる都市計画の可能性

(マッチングファンド? 地域の事業主体?)

